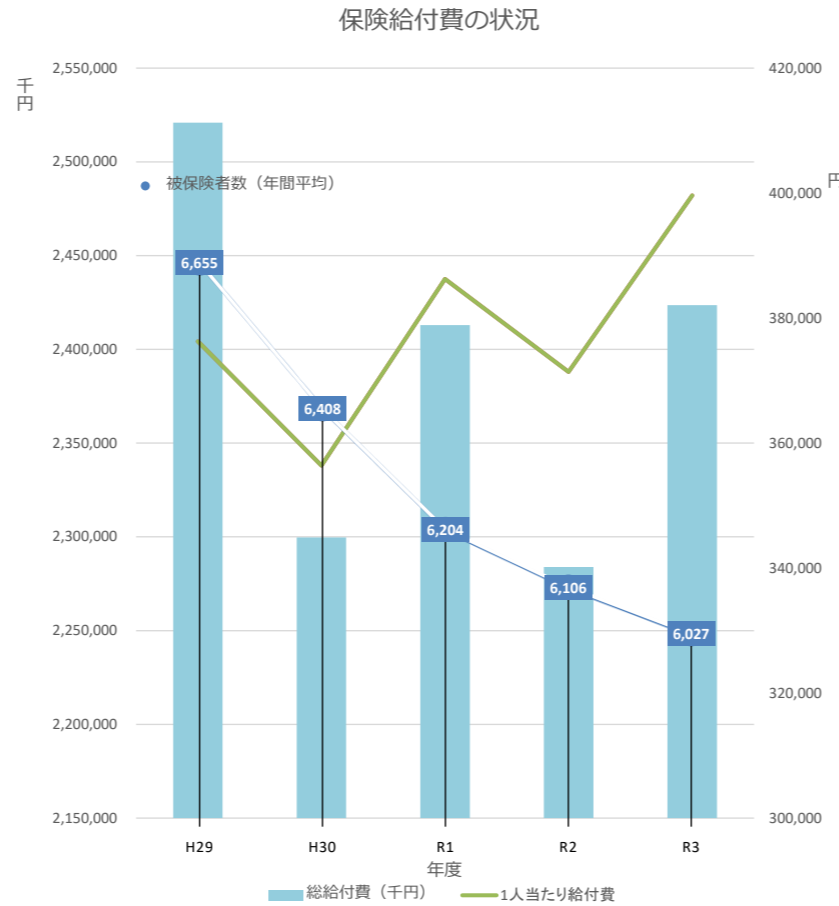
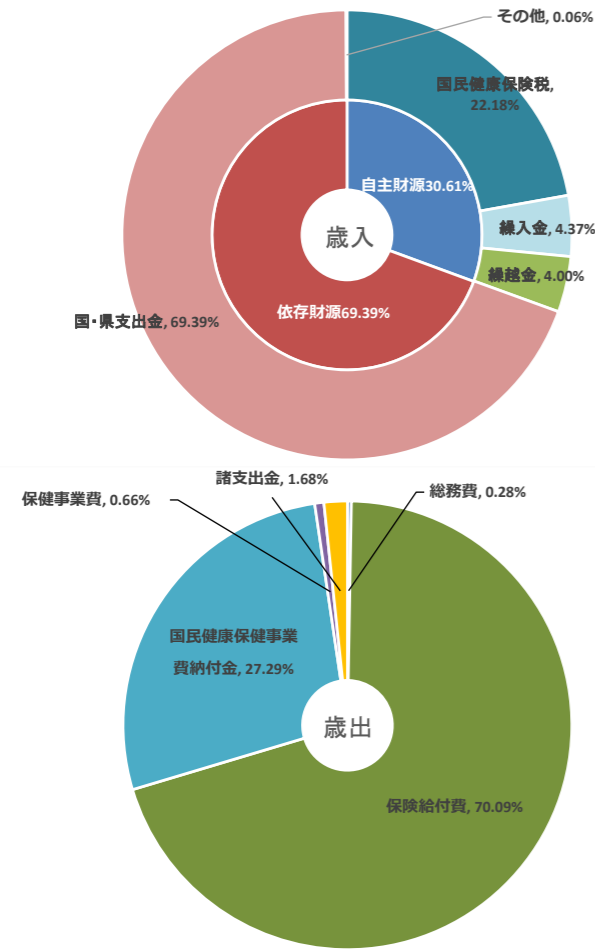


# 国民健康保険特別会計

# 令和3年度 白石町国民健康保険特別会計決算資料(総括)

住民課 保険係



国民健康保険税率				
	医療分	後期高齢者支援分	介護分	計
所得割	9.55%	2.65%	2.22%	14.42%
均等割	25,900円	7,400円	9,900円	43,200円
平等割	34,100円	9,800円	5,200円	49,100円
課税限度額	63万円	19万円	17万円	99万円

保険給付費の状況(保険者負担分)								
		R1		R2		R3		前年度(前々年度)比 R3/R1 R3/R2
		保険給付費(円)	前年度比	保険給付費(円)	前年度比	保険給付費(円)	前年度比	
		一般	療養給付費	2,054,294,148	105.6%	1,939,086,819	94.4%	
	療養費	20,092,540	93.0%	18,322,369	91.2%	17,606,014	87.6%	96.1%
	高額	318,767,345	106.5%	310,280,149	97.3%	324,558,112	101.8%	104.6%
	計	2,393,154,033	105.6%	2,267,689,337	94.8%	2,408,562,210	100.6%	106.2%
退職	療養給付費	2,792,419	18.5%	44,555	1.6%	0	—	—
	療養費	9,716	5.4%	0	0.0%	0	—	—
	高額	331,086	14.1%	0	0.0%	0	—	—
	計	3,133,221	17.8%	44,555	1.4%	0	—	—
計	療養給付費	2,057,086,567	104.9%	1,939,131,374	94.3%	2,066,398,084	100.5%	106.6%
	療養費	20,102,256	92.2%	18,322,369	91.1%	17,606,014	87.6%	96.1%
	高額	319,098,431	105.8%	310,280,149	97.2%	324,558,112	101.7%	104.6%
	小計	2,396,287,254	104.9%	2,267,733,892	94.6%	2,408,562,210	100.5%	106.2%
	審査支払	7,237,692	101.5%	6,463,023	89.3%	7,109,703	98.2%	110.0%
	出産	8,400,000	111.1%	8,820,000	105.0%	7,140,000	85.0%	81.0%
	葬祭	1,020,000	87.2%	840,000	82.4%	780,000	76.5%	92.9%
	傷病手当金	0	—	90,678	—	—	—	—
	計	2,412,944,946	104.9%	2,283,947,593	94.7%	2,423,591,913	100.4%	106.1%
被保険者数(年間平均)		6,204人		6,106人		6,027人		
一人当たり給付費		386,249円		371,394円		399,629円		

歳入総額	3,715,284,441円	歳出総額	3,457,933,327円
歳入総額－歳出総額		257,351,114円	

歳入	自主財源					依存財源				合計				
	国民健康保険税		繰越金		諸収入		その他	国県支出金		他会計繰入金				
	金額	前年比	収納率	金額	前年比	金額		前年比	金額	前年比	金額	前年比		
	823,902,498	107.44%	91.32%	148,774,030	135.02%	2,315,524	42.68%	233,403	2,577,857,000	105.64%	162,201,986	99.24%	3,715,284,441	106.56%
R2	766,874,741	—	90.25%	110,186,079	—	5,425,939	—	240,120	2,440,276,000	—	163,444,222	—	3,486,447,101	—

歳出	総務費		保険給付費		国民健康保険事業費納付金		保健事業費		諸支出金		その他	合計	
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比		金額	前年比
		9,671,733	99.04%	2,423,591,913	106.11%	943,543,955	94.63%	22,722,644	102.83%	58,165,032	234.91%	238,050	3,457,933,327
R2	9,765,122	—	2,283,947,593	—	997,101,623	—	22,097,495	—	24,760,938	—	300	3,337,673,071	—

令和3年度国民健康保険特別会計は、歳入総額 3,715,284,441円、歳出総額 3,457,933,327円、差引 257,351,114円の黒字決算となっています。しかしながら、前年度からの繰越金及び令和4年度予算により精算予定の国保被保険者に対する「保険給付費」の実績額に基づく「保険給付費等交付金」の返還金等を調整した単年度実質収支は、100,556,537円の黒字となり、昨年度単年度実質収支額から黒字額が85,814,362円増加となりました。

平成30年度より国民健康保険事業に県が参画し、佐賀県全体による広域化がなされ市町における国保特別会計の科目が刷新しています。県が国保財政運営の責任主体となり、各市町の「保険給付費」に必要な費用の「全額」を市町に対し「保険給付費等交付金(県支出金)」として交付されています。またその原資の一部として、県内市町は、「国民健康保険事業費納付金」として県に納付し、その納付額は、保険税収納必要額(医療給付費－公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定されています。

国民健康保険加入者の医療費に対する給付である上記「保険給付費」の令和3年度総額については、2,423,591,913円と前年度比106.11%であり、令和2年度は受診控え等により保険給付費の減少が見られたものの、令和3年度は受診の再開や未受診による症状の悪化・国庫負担を除くPCR検査の保険者負担金分が影響しているものと思われます。

保健事業は、特定健診、人間ドック、脳ドックが主な事業で、22,722,644円の支出となっており、事業の取り組みにより発症の早期発見と重篤症状の早期治療に結びつけることで、今後、増加傾向にある医療費の抑制を図ってまいります。

諸支出金は、58,165,032円で内訳の主なもの、令和2年度の療養給付費等負担金(普通交付金)の実績確定に伴う返還金で、42,735,334円となります。

歳入において、唯一の自主財源である国民健康保険税による税収は、令和2年中の持続化給付金等による所得増加の影響で、823,902,498円となり、前年度比107.44% 57,027,757円の増収となりました。新型コロナウイルス感染症の影響は、国保財政を不安定なものとしており、今後、どのように推移していくかを見極めた上で、国民健康保険税の税率変更の検討へ繋げてまいります。

年度	令和3年度	会計	国民健康保険特別会計 歳入			単位:千円						
款	1	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者国民健康保険税			所属	住民課 保険係	
目 名 称	一般被保険者国民健康保険税					財 源 内 訳						
決算額	823,890					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)	( 810,770 )					/	/	/	/	/	5~6	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実			

### 1 事業概要

国民健康保険制度は、昭和32年度に国が定めた国民皆保険制度に基づき、被用者保険(いわゆる社会保険)を補完するため制度化された。現在は、社会保険被保険者資格を喪失した住民の受け皿として、保険制度の根幹を担っており、社会保障を支える重要な制度であるが、給付費の増加により健全な財政運営が困難となっている。この状況の中、国民健康保険税の適切な確保は必須である。

国民健康保険税のうち、一般被保険者保険税の収納状況については次のとおり。

### 2 事業実績

#### ○一般被保険者医療給付分

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	585,758,700	570,334,025	15,424,675	97.37%	0
滞納繰越分	55,837,877	17,641,432	37,370,875	31.59%	825,570

#### ○一般被保険者後期高齢者支援金分

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	167,245,800	162,854,103	4,391,697	97.37%	0
滞納繰越分	15,839,999	5,076,658	10,513,549	32.05%	249,792

#### ○一般被保険者介護納付金分

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	67,275,100	65,049,172	2,225,928	96.69%	0
滞納繰越分	9,715,222	2,934,870	6,728,215	30.21%	52,137

#### ○一般被保険者合計

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	820,279,600	798,237,300	22,042,300	97.31%	0
滞納繰越分	81,393,098	25,652,960	54,612,639	31.52%	1,127,499
合 計	901,672,698	823,890,260	76,654,939	91.37%	1,127,499

単位:千円

年度	令和3年度	会計	国民健康保険特別会計 歳入									
款	1	項	1	目	2	細事業名	退職被保険者国民健康保険税			所属	住民課 保険係	
目 名 称	退職被保険者国民健康保険税					財 源 内 訳						
決算額	12					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)	( 203 )					/	/	/	/	/	6	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実			

1 事業概要

国民健康保険制度は、昭和32年度に国が定めた国民皆保険制度に基づき、被用者保険(いわゆる社会保険)を補完するため制度化された。現在は、社会保険被保険者資格を喪失した住民の受け皿として、保険制度の根幹を担っており、社会保障を支える重要な制度であるが、給付費の増加により健全な財政運営が困難となっている。この状況の中、国民健康保険税の適切な確保は必須である。

国民健康保険税のうち、退職被保険者保険税の収納状況については次のとおり。なお、令和2年3月末をもって退職被保険者がいなくなるため、令和2年度より現年課税はなくなる。

2 事業実績

○退職被保険者医療給付分

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	0	0	0	—	0
滞納繰越分	347,461	7,049	339,206	2.03%	1,206

○退職被保険者後期高齢者支援金分

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	0	0	0	—	0
滞納繰越分	101,910	2,156	99,404	2.12%	350

○退職被保険者介護納付金分

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	0	0	0	—	0
滞納繰越分	112,042	3,033	108,665	2.71%	344

○退職被保険者合計

(単位:円)

区分	調定額	収入済額	収入未済額	収納率	不納欠損額
現年分	0	0	0	—	0
滞納繰越分	561,413	12,238	547,275	2.18%	1,900
合 計	561,413	12,238	547,275	2.18%	1,900

年度	令和3年度	会計	国民健康保険特別会計								単位:千円	
款	2	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者療養給付費				所属	住民課 保険係
目 名 称	一般被保険者療養給付費					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	2,066,398					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 2,066,399 )						2,066,398			0	13	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実			
県費 普通交付金												
1 事業概要												
<p>一般被保険者が疾病、負傷のため、自己の選定する保険医療機関または保険薬局に被保険者証を提示して療養を受けたことに対して、療養費用の7割分を保険医療機関に支払った。</p> <p>※保険者負担割合 0歳～未就学児は8割、就学児～69歳は7割、70歳～74歳は8割(現役並み所得者は7割)</p> <p>国民健康保険の県広域化により平成30年度から、支出した額の全額を保険給付費等交付金として県から交付されている。</p>												
2 事業実績												
区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
年平均被保険者数	(人)	7,120	6,944	6,823	6,678	6,655	6,408	6,204	6,105	6,027		
保険者負担分	(千円)	1,854,428	1,887,804	1,925,625	1,969,980	2,104,776	1,945,267	2,054,294	1,939,087	2,066,398		
月平均支出額	(千円)	154,536	157,317	160,469	164,165	175,398	162,106	171,191	161,591	172,200		
一人当たり支出額	(円)	260,453	271,861	282,226	294,996	316,270	303,569	331,124	317,623	342,857		
3 事業効果												
一般被保険者の医療費負担軽減に資している。												

単位:千円

年度	令和3年度	会計	国民健康保険特別会計									
款	2	項	2	目	1	細事業名	一般被保険者高額療養費				所属	住民課 保険係
目 名 称	一般被保険者高額療養費					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	324,481					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 324,482 )						324,481			0	14	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 4 節	社会保障の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	---------

県費 普通交付金

1 事業概要

一般被保険者が疾病、負傷のため、自己の選定する保険医療機関または保険薬局に被保険者証を提示して療養を受け、その費用が高額となり、一定額(世帯の所得状況により、69歳未満5段階、70歳以上74歳未満6段階に設定された区分毎の自己負担限度額)以上を負担した場合にその対象額を支給した。

国民健康保険の県広域化により平成30年度から、支出した額の全額を保険給付費等交付金として県から交付されている。

2 事業実績

区 分		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
月平均支出額	(千円)	20,934	20,557	22,934	24,452	28,253	24,937	26,562	25,854	27,040
年支出額総額	(千円)	251,203	246,682	275,213	293,427	339,031	299,244	318,745	310,248	324,481

3 事業効果

一般被保険者の高額療養費にかかる負担減に資している。

年度	令和3年度	会計	国民健康保険特別会計								単位:千円																					
款	2	項	4	目	1	細事業名	出産育児一時金				所属	住民課 保険係																				
目 名 称	出産育児一時金					財 源 内 訳					決算書頁																					
決算額	7,140					国庫	県費	地方債	その他	一般財源																						
(予算額)	( 10,080 )								4,760	2,380	15																					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実																								
その他の財源 一般会計繰入金																																
<p>1 事業概要</p> <p>妊娠4ヶ月を超える被保険者の出産に際し、安心して出産育児ができるよう、出産育児一時金を給付した。          なお、出産育児一時金の支給基準額(40.4万円(産科医療補償制度に加入している分娩機関での制度対象分娩(在胎週数22週に達した日以後の出産(死産を含む。)をいう。)の場合は42万円))の3分の2に相当する額は、一般会計から繰り出す事が定められている。</p>																																
<p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給付件数</td> <td>(件)</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>17</td> <td rowspan="2">1件当たり42万円(産科医療補償加入の場合)</td> </tr> <tr> <td>年支出額総額</td> <td>(千円)</td> <td>7,560</td> <td>8,400</td> <td>8,820</td> <td>7,140</td> </tr> </tbody> </table>													区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	内 訳	給付件数	(件)	18	20	21	17	1件当たり42万円(産科医療補償加入の場合)	年支出額総額	(千円)	7,560	8,400	8,820	7,140
区 分		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	内 訳																										
給付件数	(件)	18	20	21	17	1件当たり42万円(産科医療補償加入の場合)																										
年支出額総額	(千円)	7,560	8,400	8,820	7,140																											
<p>3 事業効果</p> <p>被保険者の出産時の費用及び育児にかかる負担の軽減に資している。</p>																																

単位:千円

年度	令和3年度	会計	国民健康保険特別会計									
款	2	項	5	目	1	細事業名	葬祭費				所属	住民課 保険係
目 名 称	葬祭費					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	780					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 1,230 )									780	15	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実			

1 事業概要

死亡した被保険者の「葬祭を行った者」に対して支給した。(平成30年度より1件当たり3万円)

2 事業実績

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	内 訳
給付件数 (件)	39	34	28	26	1件当たり 30千円
年支出額総額 (千円)	1,170	1,020	840	780	

3 事業効果

被保険者が死亡したとき、葬祭を行った者が負担した葬祭費用にかかる負担の軽減に資している。



年度	令和3年度	会計	国民健康保険特別会計			単位:千円																		
款	3	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者医療給付費分納付金				所属	住民課 保険係												
目 名 称		一般被保険者医療給付費分				財 源 内 訳					決算書頁													
決算額		693,415				国庫	県費	地方債	その他	一般財源														
(予算額)		( 693,416 )					92,604		109,040	491,771	15~16													
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実															
県費 特別交付金						その他の財源 一般会計繰入金																		
<p>1 事業概要</p> <p>平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は国保事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費-公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。</p>																								
<p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">年 度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納付決定総額</td> <td>(千円)</td> <td style="text-align: center;">705,583</td> <td style="text-align: center;">687,467</td> <td style="text-align: center;">743,170</td> <td style="text-align: center;">693,415</td> </tr> </tbody> </table>													年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	納付決定総額	(千円)	705,583	687,467	743,170	693,415
年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																			
納付決定総額	(千円)	705,583	687,467	743,170	693,415																			
<p>3 事業効果</p> <p>保険給付費等交付金交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。</p>																								

単位:千円

年度	令和3年度	会計	国民健康保険特別会計																				
款	3	項	2	目	1	細事業名	一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金			所属	住民課 保険係												
目 名 称		一般被保険者医療給付費分				財 源 内 訳					決算書頁												
決算額		178,230				国庫	県費	地方債	その他	一般財源													
(予算額)		( 178,231 )							29,072	149,158	16												
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 4 節	社会保障の充実															
その他の財源 一般会計繰入金																							
<p>1 事業概要</p> <p>平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は国保事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費-公費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。</p>																							
<p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">年 度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納付決定総額</td> <td>(千円)</td> <td>188,751</td> <td>193,693</td> <td>180,759</td> <td>178,230</td> </tr> </tbody> </table>												年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	納付決定総額	(千円)	188,751	193,693	180,759	178,230
年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																		
納付決定総額	(千円)	188,751	193,693	180,759	178,230																		
<p>3 事業効果</p> <p>保険給付費等交付金交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。</p>																							

年度	令和3年度	会計	国民健康保険特別会計			単位:千円																		
款	3	項	3	目	1	細事業名	介護納付金分納付金				所属	住民課 保険係												
目 名 称	介護納付金分					財 源 内 訳					決算書頁													
決算額	71,898					国庫	県費	地方債	その他	一般財源														
(予算額)	( 71,899 )								9,658	62,240	16													
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実															
その他の財源 一般会計繰入金																								
<p>1 事業概要</p> <p>平成30年度からの国保県広域化により、佐賀県の国保特別会計から交付される保険給付費等交付金の交付に要する費用その他国保事業に要する費用に充てるため、県内市町は国保事業費納付金として県に納付しなければならない。額については保険税収納必要額(医療給付費一般費等による収入額)を市町ごとの医療費水準と所得水準等で按分し決定される。</p>																								
<p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">年 度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>納付決定総額</td> <td>(千円)</td> <td>82,333</td> <td>70,973</td> <td>71,267</td> <td>71,898</td> </tr> </tbody> </table>													年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	納付決定総額	(千円)	82,333	70,973	71,267	71,898
年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度																			
納付決定総額	(千円)	82,333	70,973	71,267	71,898																			
<p>3 事業効果</p> <p>保険給付費等交付金交付金及びその他国保事業の原資として扱われ、保険給付等により支出した額の全額の補填に利用される。</p>																								

単位:千円

年度	令和3年度	会計	国民健康保険特別会計							所属	住民課 保険係	
款	5	項	1	目	2	細事業名	人間ドック等事業費				所属	住民課 保険係
目 名 称	疾病予防費					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	5,893					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 6,581 )						5,893			0	17	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 4 節	社会保障の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	---------

県費 特別交付金

1 事業概要

国民健康保険における事業のうち、主な事業は給付であるが、給付は被保険者が傷病にかかったときの事業である。これに対して保健事業は、被保険者の疾病の発生を未然に予防し、あるいは早期発見により重症化、長期化を抑制し、また、健康の保持増進を図ることを目的として実施した。

2 事業実績

ドック名	医療機関	受診数	委託料単価(特定健診料含む)		委託料
			ドック分	特定健診分	
人間ドック委託料	武雄杵島地区医師会	27人	19,252円/1件	7,535円/1件	519,804円
	織田病院	116人	17,115円/1件	7,535円/1件	1,985,340円
	新武雄病院	7人	18,452円/1件	7,535円/1件	129,164円
		20人	20,452円/1件	7,535円/1件	409,040円
脳ドック委託料	白石共立病院	76人	12,202円/1件	7,535円/1件	927,352円
	織田病院	95人	14,555円/1件	7,535円/1件	1,382,725円
		1人	5,584円/1件	7,535円/1件	5,584円
	樋口病院	5人	11,480円/1件	7,535円/1件	57,400円
	新武雄病院	18人	17,352円/1件	7,535円/1件	312,336円
計		365人			5,728,745円

胃がん検診(胃透視)  
胃がん検診(胃内視鏡検査)

中断(MRIのみ未受診)

特定健診委託料は特定健康診査等事業費より支出

節	細節	決算額	備考
10. 需用費	消耗品費	0円	消耗品
12. 役務費	通信運搬費	163,994円	郵送料
13. 委託料	その他委託料	3,043,348円	人間ドック 170人
		2,685,397円	脳ドック 195人
合 計		5,892,739円	

3 事業効果

被保険者の健康増進及び疾病予防に寄与している。

年度	令和3年度	会計	国民健康保険特別会計							単位:千円			
款	5	項	2	目	1	細事業名	特定健康診査				所属	住民課 保険係	
目 名 称		特定健康診査等事業費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		12,858				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 17,569 )					8,160			4,698	17~18		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実				
県費 特別交付金													
1 事業概要 老人保健法による住民基本健診に代わり、平成20年4月から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診及び特定保健指導を実施することとなった。また、特定健診で得られたデータを用い、特定保健指導対象者の選定と階層化を行い、メタボリックシンドローム等の生活習慣病の予防に努めた。													
2 事業実績 特定健康診査													
(集団健診)													
実施期間	7月1日～3日	7月5日～13日	10月12日～19日	合計		14日間							
実施場所	有明ふれあい郷	福富ゆうあい館	総合センター			3カ所							
受診者数	205人	280人	356人			841人							
(個別健診)			(毎日健診)			(ドック)			集団健診・個別健診 毎日健診・ドック				
実施期間	4月1日～3月31日	実施期間	6月14日～3月31日	実施期間	6月1日～3月31日	1,650人							
実施場所	県内医療機関	実施場所	2カ所	実施場所	5カ所								
受診者数	385人	受診者数	59人	受診者数	365人								
節	細 節		決算額		備 考								
1. 報酬	非常勤職員報酬		56,108円		受診勧奨通知発送事務								
10. 需用費	消耗品費		264,192円		事務用品、未受診者受診票・採尿キット代、未受診勧奨用消耗品等								
	印刷製本費		180,510円		住民健診ガイドブック、窓あき封筒、受診券等								
11. 役務費	通信運搬費		888,228円		受診勧奨及び未受診者勧奨通知郵送料等								
	手数料		501,283円		データ管理手数料、未受診者診療情報提供手数料								
12. 委託料	その他委託料		10,767,421円		健診委託料								
13. 使用料及び賃借料	その他使用料		89,795円		健診会場使用料、データヘルス支援ツール使用料								
18. 負担金、補助及び交付金	負担金		110,000円		OCR受診票修正対応等システム改修負担金								
			12,857,537円										
3 事業効果 被保険者にも自らの健康に関心を持っていただけるとともに、疾病の早期発見、早期治療に資している。													

単位:千円

年度	令和3年度	会計	国民健康保険特別会計									
款	5	項	2	目	1	細事業名	特定保健指導				所属	住民課 保険係
目 名 称		特定健康診査等事業費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		1,036				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 1,361 )					871			165	17~18	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実			

県費 特別交付金

1 事業概要

老人保健法による住民基本健診に代わり、平成20年4月から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診及び特定保健指導を実施することとなった。また、特定健診で得られたデータを用い、特定保健指導対象者の選定と階層化を行い、メタボリックシンドローム等の生活習慣病の予防に努めた。

2 事業実績

	対象者	支援終了者	初回のみ	実績評価者
動機付け支援	119人	41人	42人	7人
積極的支援	63人	11人	11人	12人

節	細節	決算額	備考
7. 報償費	その他報償費	451,950円	保健師等報償費
10. 需用費	消耗品費	177,881円	事務用消耗品等
	印刷製本費	3,382円	保健指導用書籍等
11. 役務費	通信運搬費	705円	保健指導及び重症化予防通知郵送料等
	手数料	70,745円	データ管理業務手数料、サポートパッケージ
12. 委託料	その他委託料	0円	
13. 使用料及び賃借料	その他使用料	331,760円	保健指導用ソフト使用料、ポータブル体成分分析器賃借料
合 計		1,036,423円	

3 事業効果

被保険者にも自らの健康に関心を持っていただけるとともに、疾病の早期発見、早期治療に資している。

年度	令和3年度	会計	国民健康保険特別会計			単位:千円						
款	5	項	2	目	1	細事業名	30歳代健康診査事業			所属	住民課 保険係	
目 名 称		特定健康診査等事業費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		333				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	18	
(予算額)		( 619 )					259			74		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節	社会保障の充実			
県費 特別交付金												
1 事業概要												
老人保健法による住民基本健診に代わり、平成20年4月から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく特定健診及び特定保健指導を実施することとなった。また、健診機会がない若年層にも健診を実施し、早期から生活習慣病に関する理解を深め、将来的な予防を図る。												
2 事業実績												
30歳代健康診査												
(集団健診)												
実施期間	7月1日～3日	7月5日～13日	10月12日～19日		14日間							
実施場所	有明ふれあい郷	福富ゆうあい館	総合センター	合計	3カ所							
受診者数	20人	22人	8人		50人							
(毎日健診)												
実施期間	6月14日～3月31日					集団健診・毎日健診		59人				
実施場所	2カ所											
受診者数	9人											
節	細節	決算額	備考									
11. 需用費	消耗品費	0円										
	印刷製本費	19,003円	住民健診ガイドブック、窓あき封筒等、受診券									
12. 役務費	通信運搬費	0円										
13. 委託料	その他委託料	313,566円	健診委託料									
合 計		332,569円										
3 事業効果												
被保険者にも自らの健康に関心を持っていただけるとともに、疾病の早期発見、早期治療に資している。												